

ほっとファミリー体験発表会

11月16日(水)に、ほっとファミリー(養育家庭)体験発表会を開催しました。東京都には、親の病気や離婚、虐待など、さまざまな理由により親と一緒に暮らせない子どもが約4000人います。里親のもとで生活している子どももいれば、乳児院や児童養護施設で生活している子どももいます。

発表会では、実際に8歳と15歳のふたりの女の子を自宅に迎え入れ、育てている里親の方に話を伺いました。まずは、里親さんのよび方を考えることからスタート。

徐々にスキンシップをとっていたこと、しばらくして、里親さんが赤ちゃん返りをして、里親さんの膝に乗って甘えてきたこと、登校しぶりの日々のお話など日常の様々なエピソードについてお話を伺いました。

安心して帰れる家があるからこそ、子どもは外でのびのびと活動し、成長します。今では、親子で学校と仕事の話を交わし合う欠かせない話し相手だそうです。



里親に関する問い合わせ「フォスタリング機関愛恵会乳児院」042-523-1323

地域子育て支援センター

親子が遊べる交流スペースがあり、保護者同士の情報交換が出来たり、子育てについての相談ができます！子育て講座や保育園行事に参加することもできます！

園名	電話番号	利用時間
太陽の子保育園 子育てひろば	555-5780	9:00~14:00 (詳しくは園の年間予定表でご確認ください)
羽村たつの子保育園 子育てひろば たつこのこ	555-9080	原則平日 9:30~16:00 (利用者に限り弁当持参可)

子育て相談は午前8時30分から午後5時30分まで行っています。詳しくは各園にお問い合わせください。

羽村市子育て世代包括支援センター

問合せ

★母子保健・相談係★

042-555-1111 (内692~694)

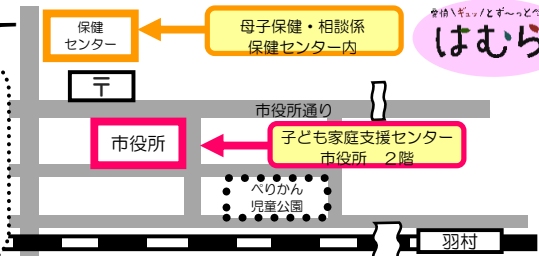
★子ども家庭支援センター★

042-578-2882 (直通)

どちらも平日8時30分~17時

小作駅・羽村駅より「はむらん」で市役所前バス停下車

小作駅・羽村駅より徒歩15分



羽っぴーだより

あのおね...



令和4年12月1日発行 No.28
羽村市子育て世代包括支援センター

子育て応援コラム ~赤ちゃん返りかな?~

ふたり目を妊娠・出産された時、「2回目だから余裕を感じる」という方も、「赤ちゃんを抱えながら、上の子の送り迎えやお世話もするなんて…大変!」という方もいらっしゃるでしょう。赤ちゃんも幼児も目を離せません。楽しくも忙しい毎日ですね。

では、お兄ちゃん・お姉ちゃんになった子どもは、どのように感じているのでしょうか。今まではママもパパも自分だけを見てくれた。でも今は赤ちゃんのことばかり……。

子どもにとって、大人の注目や関心はとても大切で嬉しいものです。保護者の視線を突然独り占めできなくなると、不安になります。「自分はもう大事じゃなくなっちゃったの?」そんな気持ちから、大人の気を引くような行動や言動をしたり、今までできていたこと(例えばトイレや着替え)ができなくなったり、気持ちの波が大きくなって癇癇を起こしたり……。まるで数か月~数年前の姿に戻ってしまったように見えることがあります。この「赤ちゃん返り」は子どもの不安の現れであり、「お兄ちゃん・お姉ちゃん」になるための一段階です。しかし、保護者としては困ってしまう場面もありますね。

「もうお兄ちゃん・お姉ちゃんですよ!」と言いたい気持ちは、ぐっところえて。まずは「不安だよね、寂しい思いさせたね」と、気持ちを受け止めます。

普段から上の子を優先することを意識します。今は手が離せない、という時も「〇〇が終わったら聞かぬ/見るね」と具体的な目標を定めます。ママ・パパそれぞれとふたりだけで過ごすスペシャルタイムや、1日5分でも10分でもいいので「自分が注目されている」と思える環境を用意できるといいでしょう。

生まれる前の準備も大事です。「赤ちゃん」とはどのくらいの高さで、どんな1日を過ごすのか。赤ちゃんがいることによって上の子の生活は、どのように変わるのか。時には自分が赤ちゃんの時の写真や動画を見ながら、具体的に想像できるよう説明してあげるとよいですね。

年齢や心身の発達、家庭環境、家族構成によって、必要なサポートや関わり方は異なるかもしれません。心配がある時はどうぞお気軽に、「羽村市子育て世代包括支援センター」にご相談ください。

子育て相談課 母子保健・相談係 中澤 愛美 (臨床心理士)

おしゃべい場(掲示板)報告

「イヤイヤ期どうしてる？」

9月のテーマ

Q いつ頃イヤイヤ期がありましたか？

★0歳～	0票
★1歳～	12票
★2歳～	5票
★3歳～	2票
★4歳～	0票



Q どんな時に困りましたか？

★自分が疲れている時や タイミングが良くない時	13票
★同じことが何度もあった時	7票
★外出の時	7票
★あまり困らなかった	2票



Q イヤイヤ期の対応についてどこかで情報収集しましたか？

★SNS	8票
★本	1票
★生活の中で身近な人	8票
★その他	0票
★していない	8票



Q イヤイヤ期にやってみて良かったことを教えてください。

- 「嫌だったよねー」と共感し、あとは時間が経って機嫌が戻るのを待った。
- 時間に余裕があるときは、親も同じようにイヤイヤして子どもと一緒にイヤイヤする。親が本気でイヤイヤしていると子どもが引いてみたりしているので、それでお互いに笑って切り替えられたこともある。
- 「そうだね」「イヤだったよね」「こうしたかったよね」「どうする？」等なるべく共感するようにした。
- 「私もそんなふうにイヤイヤされて辛いよ～」と子どもに伝えた。

「我が家の食事・おやつ」

10月のテーマ

Q お子さんの喜ぶ食事やおやつは？

<食事>

- 煮物 ●ハンバーグ ●揚げ物（唐揚げ、ポテト、とんかつ等）
- 納豆やひき肉を使ったおかず ●みじん切りにした野菜が入ったおかず
- きのご類をめんつゆと砂糖で炒めたもの

<おやつ>

- フローズンカルピス（カルピス・牛乳・フルーツの缶詰を混ぜて凍らせる）



Q 食事の時に工夫していることは？

- 子どもが卵アレルギーだが、親のメニューと見た目がなるべく同じになるように工夫したり、親が卵なしのメニューで妥協する。
- 気が散らないようにテレビを消したり、おもちゃを片付け、「ご飯が終わったらね」と促す。

Q メニューを考える時に参考にしていることは？

「世界一美味しい手抜きごはん」が役立っています。夫も料理してくれるようになりまして。美味しくできるので作るのが楽しみです。

★Instagram	8票
★アプリ	7票
★本	6票
★身近な人の料理	6票
★YouTube	4票
★Twitter	2票

★12月のテーマは「睡眠のリズム」です！★

【掲示場所】各児童館 保育室

【相談員在籍日】

【時間】午前9時～正午（保育室開室時間）

- ★中央児童館：毎週火・木・土
- ★東児童館：毎週火・金・日
- ★西児童館：毎週月・水・金

※掲示板に書き込みができるのは、子育て相談員在席時間のみです。